

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-46281

(P2001-46281A)

(43) 公開日 平成13年2月20日 (2001.2.20)

(51) IntCl.⁷

A 4 7 K 17/02

識別記号

F I

A 4 7 K 17/02

テーマコード(参考)

Z 2 D 0 3 7

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平11-229740

(22) 出願日 平成11年8月16日 (1999.8.16)

(71) 出願人 598075619

内田 菊子

神奈川県茅ヶ崎市香川727

(72) 発明者 内田 菊子

神奈川県 茅ヶ崎市 香川 727

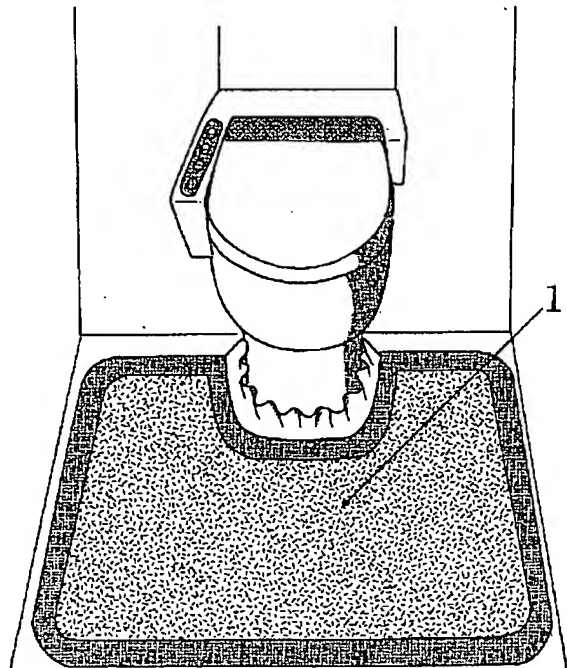
Fターム(参考) 2D037 EB01

(54) 【発明の名称】 便器周りの床用シート

(57) 【要約】

【課題】 主として、老人性痴呆者等の使用する便器の周りの床は尿等で汚れやすく、共用する人の着衣を汚染する弊害の対策が求められている。

【解決手段】 高吸水性樹脂を含有する吸収材から本質的に成るシートに凹部または切り込みを付与した便器周りの床用シートを粘着テープにより床に固定することにより上記問題が解決できる。 本便器周りの床用シートは水透過性があり、且つ水を吸収しない材質から成る布状物で上面が覆われ、下面は水透過性の無いシートで覆われていることを特徴とする。 本床用シートは使い捨て使用を原則とし、汚染したシートは新しいシートと交換し、清潔を保持する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 高吸水性樹脂を含有する吸収材から本質的に成るシートに凹部または切り込みを付与したことを特徴とする便器周りの床用シート。

【請求項2】 粘着テープにより床に固定することを特徴とする請求項1に記載の便器周りの床用シート。

【請求項3】 水透過性があり、且つ水を吸収しない材質から成る布状物で上面が覆われ、下面は水透過性の無いシートで覆われていることを特徴とする請求項1ないし請求項2に記載の便器周りの床用シート。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、老人性痴呆者等の使用する便器の周りの床面に置いて使用し、尿等による汚染を防止する為の使い捨てマット・シートに関する。

【0002】

【従来の技術】特に洋式便器の場合に顕著であるが、小用の場合に便器周りに尿が飛び散ることは、しばしば経験することであり、一般家庭では市販の化繊マット・シートあるいは手作りの布性マット・シートを床の上に置いて対処していることが多い。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、老人性痴呆者等は失禁その他の理由により多量の尿あるいは大便を便器周りにこぼすことが頻繁に発生する。上記のマット・シートでは、これら汚染物を吸収除去することができない。尿等で床が濡れている状態で、女性が便器を使用しようとしてスラックスやキュロットスカート等を下ろすと、床についた着衣が汚れる弊害が発生する上に不衛生でもある。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明者は各種のシートを試作し鋭意検討の結果、下記方法によりホボ完全に便器周りの床の汚染を防止できることを見だし本発明に到達した。

【0005】本発明の請求項1の発明は、高吸水性樹脂を含有する吸収材から本質的に成るシートに凹部または切り込みを付与したことを特徴とする便器周りの床用シートである。

【0006】本発明の請求項2の発明は、粘着テープにより床に固定することを特徴とする請求項1に記載の便器周りの床用シートである。

【0007】本発明の請求項3の発明は、水透過性があり、且つ水を吸収しない材質から成る布状物で上面が覆われ、下面は水透過性の無いシートで覆われていることを特徴とする請求項1ないし請求項2に記載の便器周りの床用シートである。

【0008】

【発明の実施態様】本発明の限定の第一は、高吸水性樹脂を含有する吸収材から本質的に成るシートに凹部また

は切り込みを付与したことを特徴とする便器周りの床用シートである。本発明の限定の第二は、請求項1に記載の便器周りの床用シートにおいて、該シートを粘着テープにより床に固定することを特徴とする。本発明の限定の第三は、請求項1ないし請求項2に記載の便器周りの床用シートにおいて、該シートが、水透過性があり、且つ水を吸収しない材質から成る布状物で上面が覆われ、下面は水透過性の無いシートで覆われていることを特徴とする。

【0009】以下、図を用いて本発明を説明する。図1は本発明のシートの使用状態の一例を示す概念図であり、図2、3は本発明のシートの例示図であり、図2は平面図、図3は断面図である。本シートのサイズは便器により差は有るものの、約70cm×55cm程度の長方形シート〔1〕に、便器回りを小丸（凹部）にカット〔2〕し、ギャザーを寄せ、粘着テープ〔3〕を付けてズレを防ぐ。図3の断面図の如く、シートは4層から成り、上から不織布（水透過性があり且つ水を吸収しない材質から成る）〔4〕、パルプと高吸水性樹脂複合材から成る吸水層〔5〕、下面はポリエチレン等の水透過性の無いバックシート〔6〕で覆われており、最下部に床固定用の粘着テープ〔7〕を配する。本シートは粘着テープ〔3〕、〔7〕により便器、床に固定され、使用時にずれることが無い。粘着テープ〔3〕はコスト的に割高と成り、省略することも可能ではあるが粘着テープ〔7〕は床に固定する上で必要なものであり、無ければ使用者が足でずらし易い。バックシート〔6〕は尿等の水分を床まで浸透させない様にストップする機能を有し、最終的に捨てる場合も、バックシート〔6〕を外面にして包む様にすれば、手を汚すことなく処分が容易である。吸水層〔5〕を形成するパルプと高吸水性樹脂複合材は各種の構成方法が有るが、エンボス加工したパルプシートに高吸水性樹脂をサンドウィッチ状に挟む方法あるいは綿状パルプと高吸水性樹脂を混合する方法が代表的である。吸水層に消臭剤を配合して不快感を無くすことも常法により適用できる。水分吸収後の高吸水性樹脂はゼリー状と成り、ベタツと水分を放出せず、サラツとした感触と成る。上面の不織布は速やかに水分を吸水層へ移し、自身は水を吸収しない為に、スリッパ着用が困難な使用者が素足で触っても不快感をもよおすことが少ない。

【0010】

【発明の効果】老人性痴呆者等は失禁その他の理由により多量の尿あるいは大便を便器周りにこぼすことが頻繁に有り、従来使用されていたマット・シートでは、これら汚染物を吸収除去することができず、尿等で床が濡れている状態で、女性が便器を使用しようとしてスラックスやキュロットスカートを下ろすと床についた着衣が汚れる弊害が発生する上に不衛生であったが、本発明により、これらの障害を無くすことが出来、老人介護等に益

することが多い。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のシートの使用状態の一例を示す概念図。

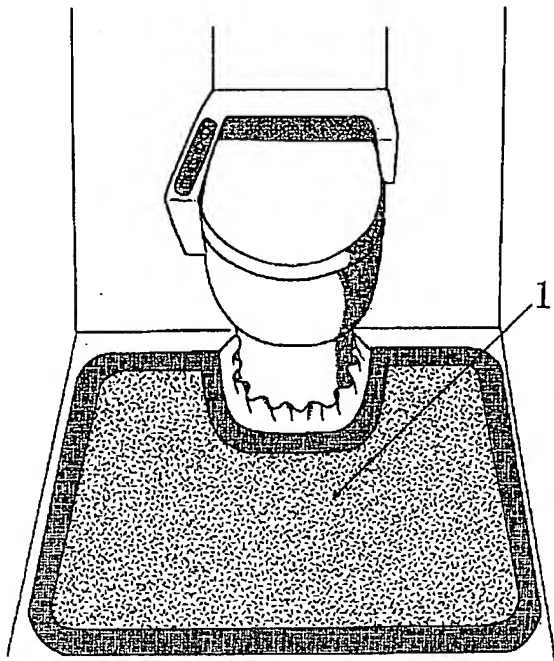
【図2】 本発明のシートの例示平面図。

【図3】 本発明のシートの例示断面図。

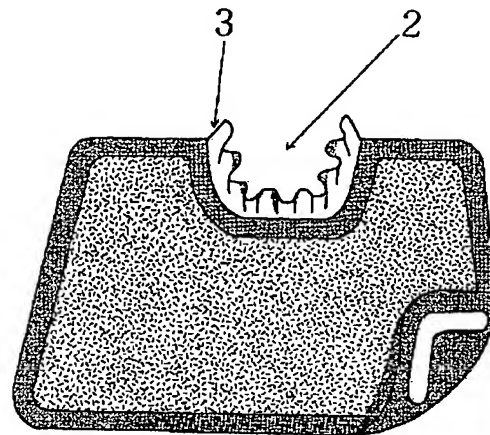
【符号の説明】

- 〔1〕 本発明の基本的素材である長方形シート。
- 〔2〕 凹部
- 〔3〕 粘着テープ
- 〔4〕 不織布
- 〔5〕 吸水層
- 〔6〕 バックシート
- 〔7〕 粘着テープ

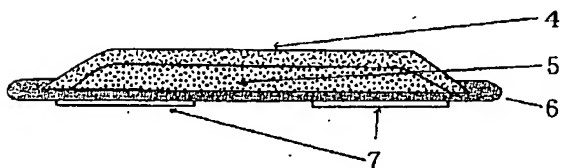
【図1】



【図2】



【図3】



THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **2001046281 A**

(43) Date of publication of application: **20.02.01**

(51) Int. Cl. **A47K 17/02**

(21) Application number: **11229740**

(71) Applicant: **UCHIDA KIKUKO**

(22) Date of filing: **16.08.99**

(72) Inventor: **UCHIDA KIKUKO**

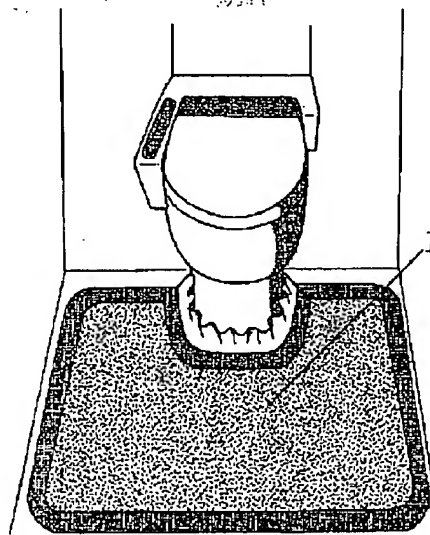
(54) **FLOOR SHEET AROUND TOILET**

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent a floor around a toilet used by a person having senile dementia or the like, and apparels of those who use the same toilet, from being contaminated.

SOLUTION: This floor sheet 1 around toilet is constituted by imparting a recess or a cut line to a sheet which is substantially formed of an absorbent material containing a highly water absorbing resin. This floor sheet 1 around toilet is fixed to a floor with an adhesive tape. The floor sheet 1 around toilet has water-permeability, and the upper surface is covered with a fabric-form article comprising a material, which does not absorb water. Also, the lower surface is covered with a water-impermeable sheet. The floor sheet 1 is disposably used in principle, and a contaminated sheet is replaced with a new sheet to keep a toilet hygienic.



THIS PAGE BLANK (USPTO)